

## 令和6年度に向けた施策構築方針(たたき台)について

### ■施策構築方針について

- 基本構想実施計画に掲げた政策を着実に推進し、「健康しが」を目指すための、令和6年度の施策構築(予算編成)に向けた方針。
- 現状認識、施策の柱、特に集中的に取り組む事項、留意事項を示す。

### ■施策構築方針(たたき台)の概要

<タイトル>

令和6年度に向けての施策構築方針 ～自分らしく一歩進める「健康しが」推進方針～

#### 1.現状認識

- 世界では、気候変動による影響、生物多様性の喪失、技術革新などにより、社会・経済構造に大きな変化がおきている。
- 国内では、社会や経済の活動が平時に移行する一方、先行きや社会生活への不安感がある。
- 子どもを産み・育てることへのためらいやあきらめが、出生数の低下にも現れてきている。
- 子ども・若者の不登校や自殺が増加の深刻な状況にある。
- 社会・経済環境は、DXの進展、経営革新や起業の活性化などの前向きな動きが加速。
- 訪日外国人増加、国際交流の再開、大阪・関西万博開催等、世界を意識した動きが不可欠。
- 改めて「豊かさ」や「幸せ」を考え、社会のあり方に向き合い、子ども・若者が夢と希望とともに歩む未来を展望し、行動に移す重要な分岐点

#### 2.施策の柱

基本構想実施計画(第2期)に掲げた政策の推進、世界の潮流を意識することや、GX・DXの可能性を追求しながら、未来を見据えた新しい一歩を踏み出す施策を構築

- 子ども・子ども・子ども
- ひとつづくり
- 安全・安心の社会基盤と健康づくり
- 持続可能な経済・社会づくり
- 自然環境や生物多様性の保全・再生

#### 3.集中的な取組

来年度において集中的に実施すべき取組で、柱をまたがる取組を重点テーマに設定  
(1)県北部地域の振興 (2)注目イベント開催へのカウントダウンとレガシーの創出

#### 4.留意事項

- ・SDGsの達成に向けた施策の展開 ・EBPMに努める
- ・「届ける」を意識 ・既存施策の見直し ・チャレンジングな施策立案の推進

(参考)スケジュール

○ 施策構築方針(たたき台)の議論

4月21日 企画調整会議(施策構築の方向性(案)について)

5月19日 企画調整会議(施策構築の方向性について)

6月16日 県政経営幹事会議(論議事項 現状認識、施策の柱の方向性)

企画調整会議(方針に反映すべき事項の確認、各部局への意見照会)

19日 県政経営会議(論議事項)

→各部局意見を踏まえ、施策構築方針(案)を作成

○ 施策構築方針(案)の協議

7月 6日 副知事協議

13日 知事協議

14日 県政経営幹事会議

18日 県政経営会議

→施策構築方針 策定